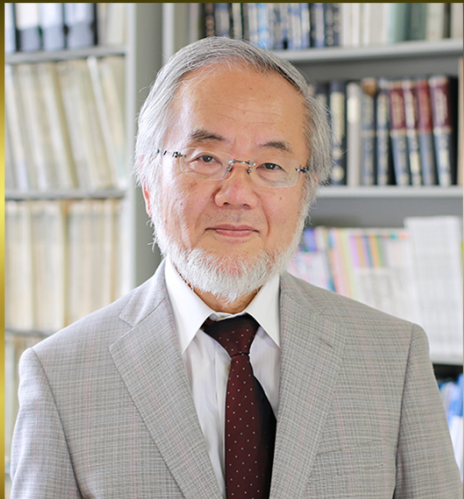


# 第31回 国際生物学賞記念シンポジウム

## Commemorative Symposium for the 31st International Prize for Biology

### 「細胞生物学が切り拓く新たなライフサイエンス」

#### "New horizons in life science through advances in cell biology"



国際生物学賞受賞者

**大隅 良典 博士** (東京工業大学栄誉教授)

今回の受賞対象分野は「細胞生物学」です。大隅博士は、酵母を用いることにより多数のATG(autophagy-related)遺伝子を同定し、その働きによってオートファジーが引き起こされる機構を解明しました。この成果は分子レベルの知見が皆無であったオートファジー研究に大きな変革をもたらしました。さらに、この機構が生物界に広く保存された重要な生命現象であることも示して、細胞生物学における決定的に重要な新しい研究分野を確立しました。オートファジー研究は、基礎生命科学から疾患の治療などの応用までにわたる広範な研究分野で発展しています。これらは大隅博士の研究無くしては実現しえなかったものであり、大隅博士の功績は高く評価されています。

受賞者特別講演

2015年12月5日(土)  
17:50~18:50

ポスター発表希望および聴講希望の方は事前申し込みが必要です。

(先着順、11月20日締め切り)

下記ホームページからお申し込みください。

<http://www.fbs.osaka-u.ac.jp/labs/tsukita/ipb31th/index.html>

お電話での申し込みは受け付けておりません。

### 招待講演者



M. Takeichi



H. Hamada



J. Nelson



M. Bissell



Y. Fujiyoshi



S. Emr



A. Bershadsky



A. Nakano



V. Malhotra



W. Franke



L. Mahadevan



N. Watanabe



A. Kikuchi



S. Yoshida



T. Hiragi



M. Furuse



M. Saitou



B. Yohanns



S. Ishihara



X. Trepat



K. Saito



J. Ikenouchi



S. Tsukita

2015年12月5日(土)

会場：国立京都国際会館

開催時間：9:00~18:50

2015年12月6日(日)

会場：八坂倶楽部

開催時間：9:00~15:00

主催 大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY



日本学術振興会  
Japan Society for the Promotion of Science



東京工業大学  
Tokyo Institute of Technology

問い合わせ：大阪大学大学院 生命機能研究科 / 医学系研究科 分子生体情報学

月田 早智子

TEL : 06-6879-3322 FAX : 06-6879-3329

tsuki-biology@biosci.med.osaka-u.ac.jp

<http://www.fbs.osaka-u.ac.jp/labs/tsukita/ipb31th/index.html>

Courtesy US National Library of Medicine.